

よこかんみなみ



よこかんみなみ

検索

<http://www.yokokan-minami.com>

発行/東日本高速道路(株) 関東支社 横浜工事事務所



釜利谷・庄戸地区では、釜利谷ジャンクション Cランプトンネル工事を進めています

釜利谷ジャンクションCランプトンネル工事は、釜利谷ジャンクションから環状4号線付近までの区間で、Cランプトンネルとそれにつながるパイロットトンネル*の施工(延長約1.0km)を行っています。

現在は、釜利谷ジャンクション側からNATM(ナトム)工法によるトンネル施工、環状4号線側のトンネル

作業ヤードの構築などを行っています。

釜利谷ジャンクション側からのトンネル施工は、坑口から約240mのところまで進んでいます(6月末現在)。

工事期間中は、皆さまにご迷惑をおかけすると思いますが、安全第一で工事を進めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



▲釜利谷ジャンクション側トンネル坑口



▲NATM工法による掘削状況

※パイロットトンネルとは

縦断的な地質の状況や地上部への影響などを予め確認するため、先行して掘る小さい断面のトンネル。貫通後は、他の工事の土砂の搬出などにも利用する予定です。



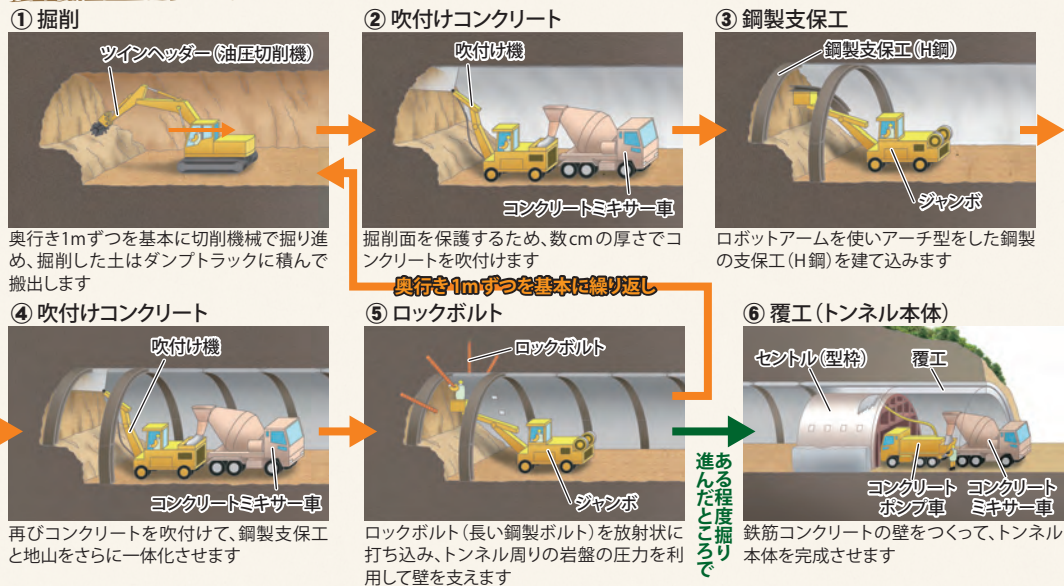
▲トンネル作業ヤード外側の防音パネル



● NATM(ナトム)工法とは？

NATM工法とは、掘削と同時に吹付けコンクリートなどにより、地山の安定を図りながら施工する工法で、地山自身のアーチ効果を利用して、トンネル本体にかかる負荷を軽減します。また、地質の状態によってロックボルトの数を増減させたり、鋼製支保工で支えたりすることで、地質に柔軟に対応できるなどの利点があります。

NATM工法の一般的な施工手順



② 圏央道-横浜環状南線(よこかんみなみ)

圏央道(首都圏中央連絡自動車道)の一部で、横浜環状道路の南側区間でもある横浜環状南線は、横浜横須賀道路の釜利谷ジャンクションと国道1号を結ぶ、延長約8.9kmの自動車専用道路です。全線の約7割がトンネルなどの地下構造となっています。



郵便はがき

241 8790

料受取人払郵便



神奈川県横浜市
旭区南本宿町21番地の1
東日本高速道路株式会社
関東支社 横浜工事事務所

「工務課」 行

この郵便物は平成31年3月31日まで有効期間とします。(切手不要)

住所 (〒 -)

氏名 ふりがな 電話番号 ()

職業 年齢 性別 歳 女

※このアンケートは、事業に関する認知度の把握や意見の収集、本紙記事の作成に利用することを目的とします。また、個人を特定しない方法でデータ集計し、公表する場合がありますので、予めご了承ください。
※住所・氏名などは差し支えない範囲でご記入ください。

